

USER MANUAL

Impressionism

目次

はじめに	3
ダウンロードとインストール	1
SPITFIRE APPの設定	3
専用プラグイン	4
概観	5
プリセット・セレクタ	7
メイン・コントロール	9
スケール・モード	11
テクニック・セレクタ	16
テクニック・エディタ	19
シグナル・ミキサー、FX	21
グラニューレータ	24
トップ・メニュー	26
マイク・シグナル	32
リバーブIR	33
プリセットごとのアーティキュレーション	34
付録	37
FAQとトラブルシューティング	37
デフォルトのCCマッピング	43

はじめに

150年にわたる印象派芸術へのラブレターともいえるこの最新作は、次なる傑作をインスパイアする色彩豊かな楽器ライブラリです。本ライブラリは、曲の最初の一步を支える頼もしいツールとして設計されており、インパスト技法風のブラスの力強い筆致、パステル調に柔らかな弦楽器や木管楽器の彩り、きらめきを伴ったハーブやビブラフォンのアクセント、そして雲のように漂う細やかなトリルや音響、無調性のクラスター・サウンドまで、モジュレーション・ホイールの操作一つで多層的に描き出します。

イギリスを代表する一線級の演奏家たちによる殊更に表情豊かな演奏を収録したそのサウンドは、感情たっぷりの鮮やかな色彩に満ちています。楽器の独創的な組み合わせが絡み合い、それぞれが3つの明確なフェーズを通じて変化し、流麗で繊細な音の筆致を生み出します。

本ライブラリは、細部を仕上げたり、装飾的な要素を加えるためのツールというよりは、音楽をインスパイアする感情を迅速かつ直接的に捉えるための強力なツールキットです。美しい音楽的形狀、テクスチャ、ジェスチャーを作り出すための、他にはない特別なツールキットです。

動作環境

Mac

- macOS 11~14
- 最小: 2.8GHz i5 (クアッドコア)、8GB RAM
- 推奨: 2.8GHz i7 (6コア, 2019)、16GB RAM、Apple Silicon

Windows

- Windows 10および11 (最新のサービスパック、64ビット)
- 最小: Intel 2.8 GHz i5 (クアッドコア) またはAMD Ryzen 5、8GB RAM
- 推奨: Intel 2.8 GHz i7 (6コア) またはAMD Ryzen 7、16GB RAM

- ダウンロードサイズ 3.70 GB未満
- 専用プラグイン (AU, VST2, VST3, AAX)

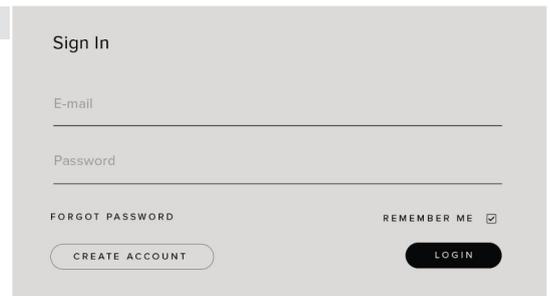
⚠ 最新の対応状況については製品ページをご確認ください。

ダウンロードとインストール

Spitfire Audio Appを[ダウンロード](#)すると、アプリを通じてライブラリをダウンロードできるようになります。

THE SPITFIRE AUDIO APP

アプリを起動して、弊社のWebサイトと同様にログインしてください。



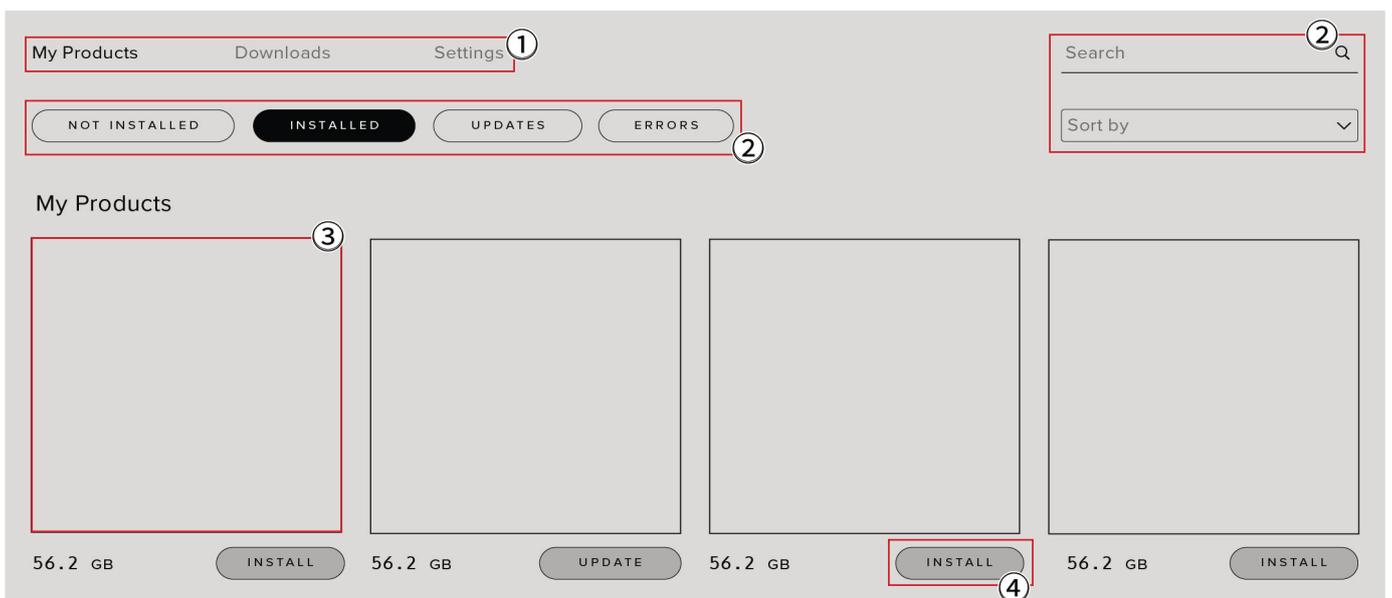
Sign In

E-mail _____

Password _____

[FORGOT PASSWORD](#) [REMEMBER ME](#)

[CREATE ACCOUNT](#) [LOGIN](#)



My Products Downloads Settings ①

NOT INSTALLED INSTALLED UPDATES ERRORS ②

Search ②

Sort by ▾

My Products ③

56.2 GB	INSTALL	56.2 GB	UPDATE	56.2 GB	INSTALL ④	56.2 GB	INSTALL
---------	---------	---------	--------	---------	-----------	---------	---------

① タブ

デフォルトは**My Products**です。**Downloads**には、ダウンロード中の製品が表示されます。

② フィルタ

フィルタをクリックして、まだインストールされていない製品、インストール済みの製品、利用可能なアップデートが表示されます。再度クリックしてフィルタを解除します。

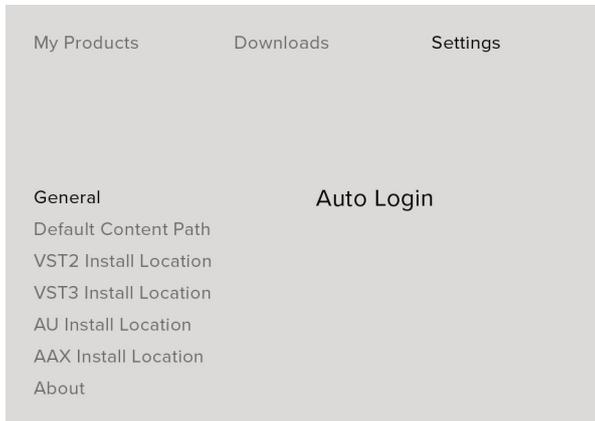
③ ライブラリ

コレクション内のすべてのライブラリとプラグインが、アートワークと共に表示されます。アートワークをクリックすると、製品ページが開きます。システム要件や説明書、リセットや修復オプションなどの情報を見つける際に使用します。

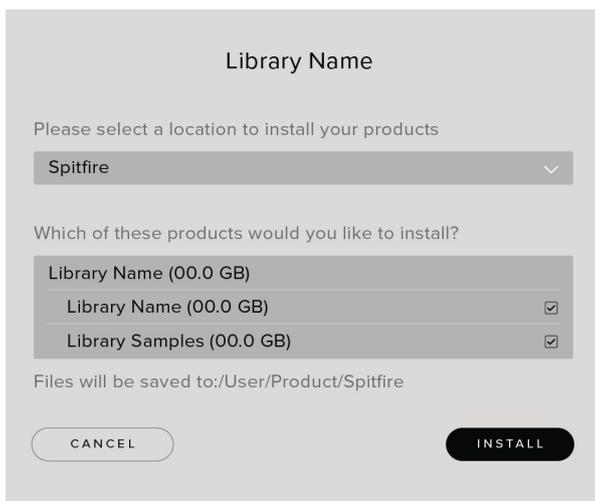
④ [INSTALL]／[UPDATE]

ボタンをクリックすると、ライブラリに移動する代わりに、**My Products**タブから直接ダウンロードを開始できます。ボタンの横には、ダウンロード時のサイズが表示されます。

SPITFIRE APPの設定



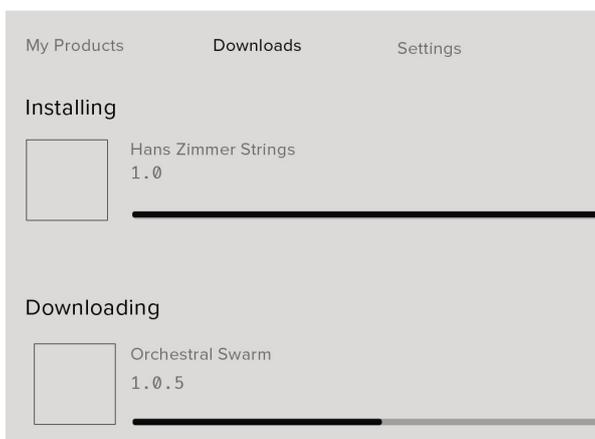
Spitfire Audio Appを初めて利用される場合、まず**Settings**タブを開いてください。ライブラリのダウンロード時のDefault Content (デフォルト・コンテンツ)の場所や、プラグイン (VST2, VST3, AU, AAX) のインストール先を設定できます。**Auto Login**を有効にすると、次回以降のログイン時間が短縮されます。



設定の完了後、[INSTALL]ボタンをクリックします。このボタンは、ライブラリのアートワークの下の**My Products**タブ、または各ライブラリ・ページに表示されます。

クリック後、インストール先を指定します。上述のデフォルト・コンテンツの場所以外に、ここでは任意の場所を指定できます。[HDD Install]選択時にも適切なインストール場所を指定してください。

インストール先が決まったら、[DOWNLOAD]をクリックします。



Downloadsタブが表示されます。他のタブに切り替えて別のダウンロードを開始することもできますが、Spitfire Audio Appは終了しないようにしてください。

専用プラグイン

本製品は、VST, AU, AAX用のまったく新しいプラグインです。

- ⚠ これらの動作は各DAWのバージョンやOSまたはソフトウェアの表示言語によって異なる場合があります。
詳しくはお持ちのDAWに付属する各マニュアル内の該当ページをご確認ください。

LOGIC PRO X

- 新規トラックのダイアログ・ボックスを開きます。
- [ソフトウェア音源]を選択し、[インストゥルメント]ドロップダウンの下を見てください。
- AU Instruments > Spitfire Audio > Impressionismを選択。

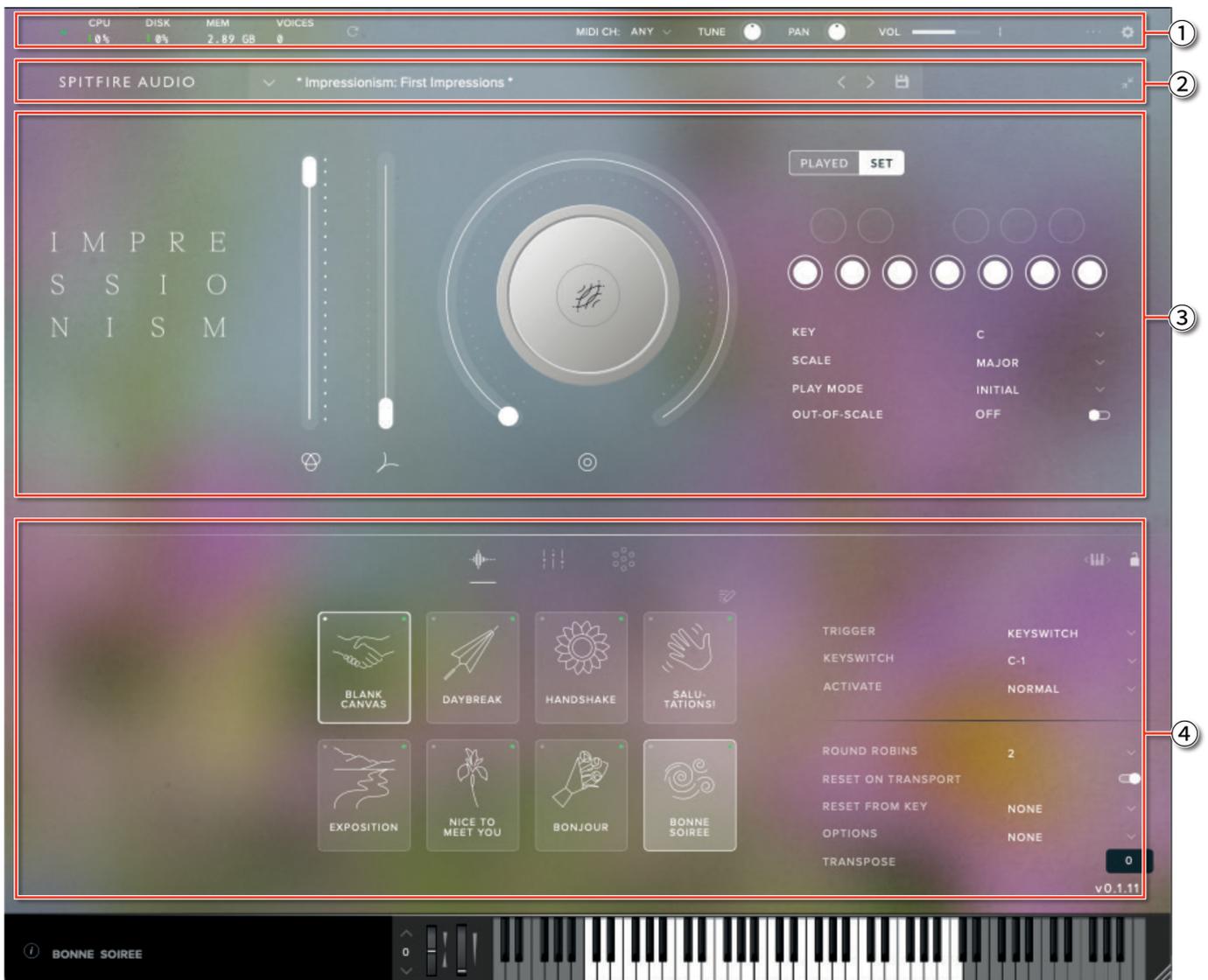
CUBASE

- トラック・ウィンドウを右クリックし、'Add Instrument Track'を選択します。
- [インストゥルメント]ドロップダウンの下のImpressionismを選択。
- Add Trackを選択。

PRO TOOLS

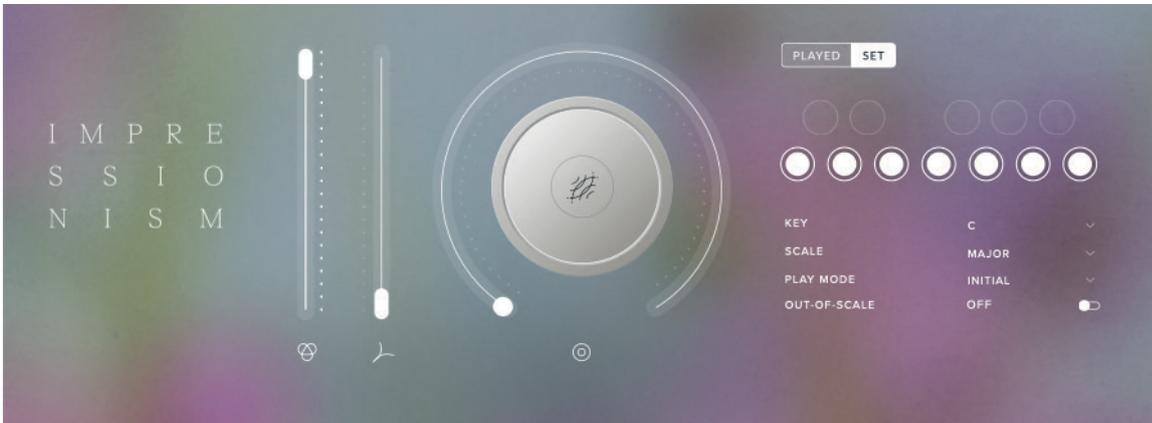
- 画面上部の'Track'メニューから'New'を選択。
- ポップアップでStereoとInstrument Trackを選択し、'Create'を押します。
- 最初のInsertスロットで、マルチチャンネル・プラグインを選択し、'Instrument'を選択。
- Impressionismの選択肢を開けます。

概観

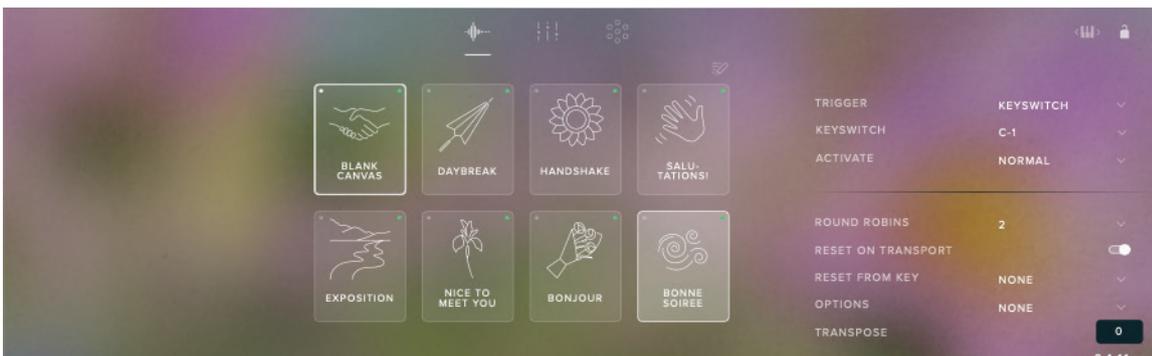


- ① トップ・メニュー
- ② プリセット・セレクト
- ③ メイン・コントロール
- ④ テクニック・セレクト

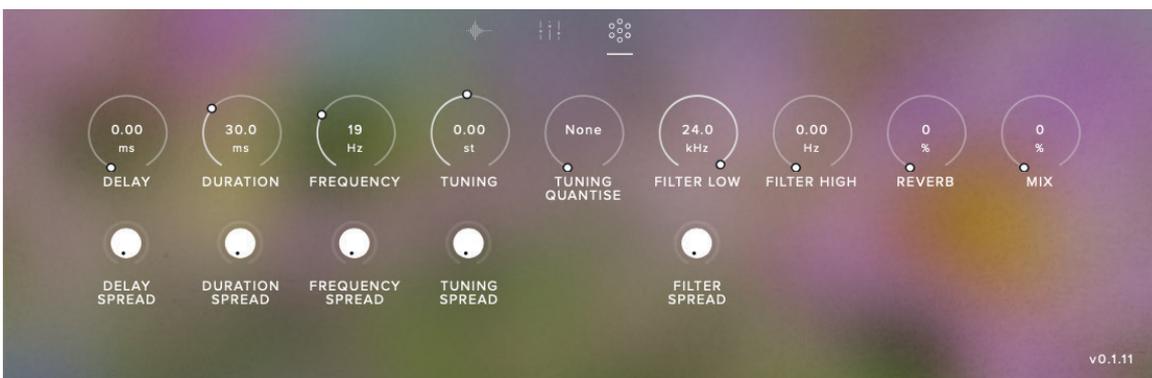
⑤ メイン・コントロール、スケール・モード



⑥ シグナル



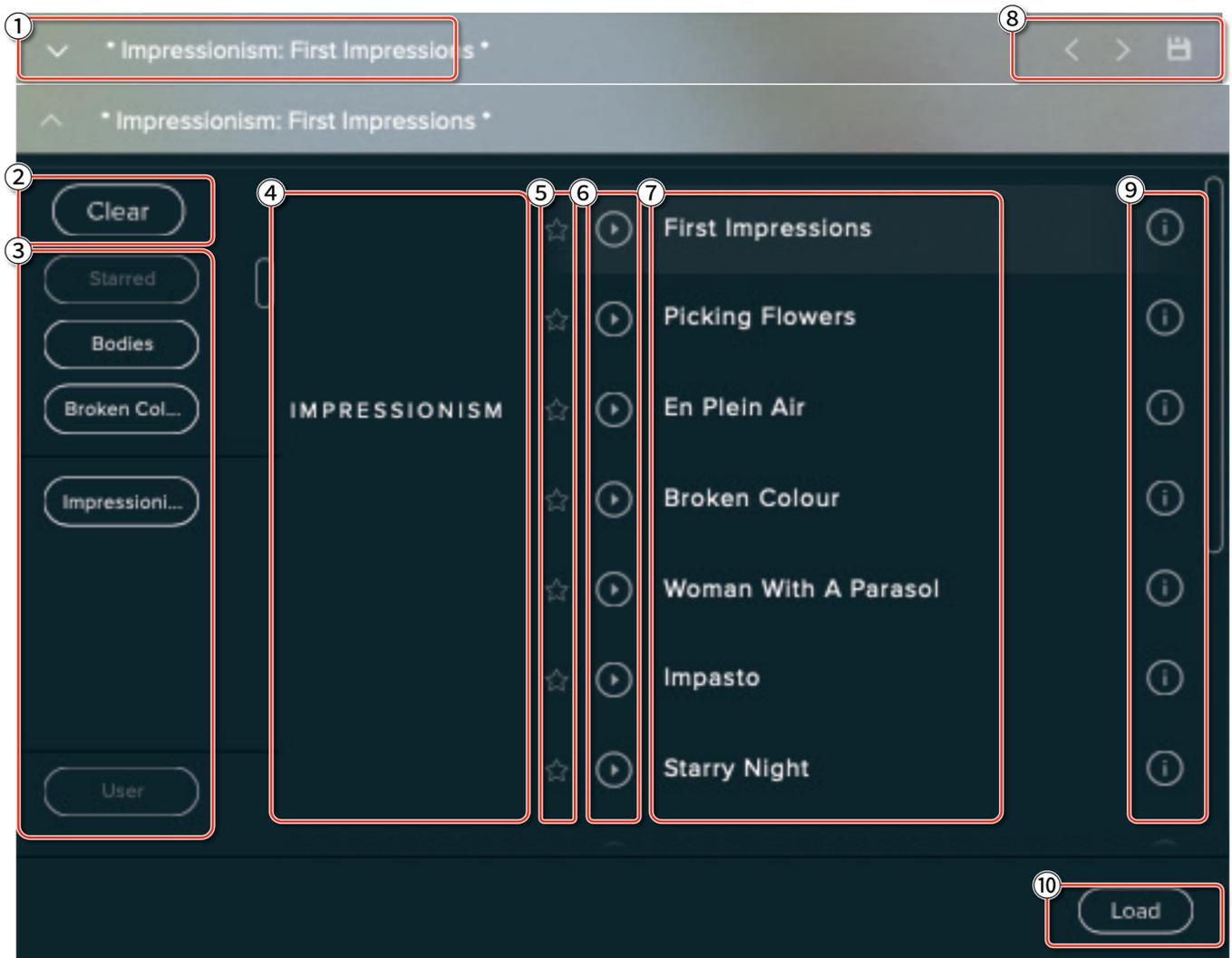
⑦ グラニュレーター



⑧ キーボード、INFO (情報)



プリセット・セレクト



① プリセット名

選択中のプリセットを表示。

② フィルタをクリア

すべてのインストゥルメントをまとめて表示。

③ フィルタ

クリックすると、各フィルタでグループ化されたプリセットのみを表示。

④ インストゥルメント・グループ

利用可能なプリセットをスクロールすると、インストゥルメント・グループがここに表示されます。

⑤ お気に入り

☆ボタンを押して、お気に入りとしてフィルタに追加。

⑥ プレビュー

プリセットを読み込むことなく、そのプリセット音色の短い例を再生。

⑦ プリセット・リスト

プリセット・リストをスクロール表示します。プリセットをロードするには、リスト項目をダブルクリックするか、[Load]ボタン⑩をクリック。

⑧ 前、次、保存

プリセット・ビューを折りたたむと、3つのアイコンが表示。

前 (<) と次 (>) は、単に次の利用可能なプリセットに移動します (フィルタ有効時、フィルタ結果のプリセット・リストをスクロール)。

保存ボタンをクリックし、プリセットに名前を付けると、Userフィルタの下に表示。

⑨ 情報

①アイコンにマウスオーバーすると、プリセットの関連情報を表示。

⑩ ロード

プリセットを選択し、ロードする際に押すボタン。

メイン・コントロール



① ダイナミクス

ロング奏法ではダイナミクスを増減させます。ショート奏法では、演奏可能な最低ベロシティを制限し、ダイナミック・レンジのコンプレッサーとして機能します。

② 分岐 (ダイバージ)

音のパレットを拡張、強調して演奏できるようにする追加のサウンドを制御。このフェーダーを使用して、DIVERGEセクションのレベルを調整します。

③ ノブ

自由に設定可能なノブで、特定のテクニック（奏法）で使用可能な各種パラメータをコントロールできます。ノブにマウスオーバーすると色が変わります。

④ 機能の割り当て

クリックすると、利用可能なコントロールのいずれかをノブに割り当てられます。

SEPARATION	ノートの前に無音部分を増やし、各エレメント間の分離度をコントロール。他の弊社製品におけるTIGHTNESSと似ていますが、ノート前の時間のみに影響します
REVERB	リバーブを加えます。
RELEASE	ロング・アーティキュレーションを引き伸ばし、ノート間をぼかします。

⑤ スケール・モード

次項で詳しく説明します。

スケール・モード

スケール・モードは、複数のピッチ間を移動するアーティキュレーションを、ユーザー定義のスケールに従ってキーボード全体にマッピングすることを可能にします。ユーザーがノートを演奏すると、スケール・モードは、演奏されたノートと設定に基づいて「有効な」音程をインテリジェントに再生します。

① PLAYEDモード

PLAYED (演奏) モードとSET (設定) モードを切り替えます。

PLAYEDモードは、ユーザーが演奏しているスケールを検出し、それに応じてスケールを設定します。より多くのノートが演奏されればスケールは継続的に更新されます。

① a スケール・ボタン

中央の12個のトグル・ボタンで、スケールの音程を表示します。

① b DETECTED SCALE (検出されたスケール)

演奏内容によって定義されたスケールが表示されます。

① c ROOT DETECTION (ルート検出)

有効時、現在メモリに蓄積された最低音がルート音と見なされます。

① d NOTE MEMORY (ノート・メモリ)

メモリーに保持されるノートの数を制御。3に設定すると、直近の3音符が記憶され、これらの3音符からスケールが計算されます。



メモリーがフルになると、新しいノートが演奏されるたびに古いノートがメモリーから消去されます。

より正確なスケールにするには、より多くの音符を設定しますが、ユーザーが頻繁にスケール／コードを変更したい場合は、この値を小さめにしたほうがよいでしょう。

④ MEMORY TIME(s) (メモリー時間)

演奏された音はここで設定された時間ぶんメモリーに保持されます。演奏された音は (メモリーに追加されると)、この時間を経過するとメモリーから消去されます。

これにより、音がメモリーに長時間保持されるせいで検出スケールに破綻が訪れるのを防げます。

⑤ NOTE THRESHOLD (検出開始しきい値)

初めて発せられた音程はそれをルートとするメジャー・スケールとして本ソフトウェアに理解されます。しかし、実際にはそれだと実用的でないため、このコントロールによって、あらかじめメモリーに何音必溜めておくかをユーザーが設定できるようになっています。

メモリーにこの数以下の音しかない場合、ユニゾンが再生されます (利用可能な場合)。ユニゾンパッチがない場合、音は再生されません。

⑥ PLAY MODE (再生モード)

トリガーされたサンプルが、再生されたノートで始まるか、終わるかを決定します。

② モード設定

PLAYED (演奏) モードとSET (設定) モードを切り替えます。

OFF	音程無効。
ON	音程有効。
NO VALID SAMPLES	グレー表示。選択したスケールに適合するサンプルなし。

SETモードでは、UI上の12音キーボード①を使用し、ユーザーが任意のスケールを指定できます。



ユーザーがノートを再生すると、スケール・モードは、再生されたノートと選択されたスケールに基づいて、有効な音程をインテリジェントに再生します。

① 12音キーボード

各トグルスイッチは、以下の3つの状態をとることができます。

選択したスケールとは異なるように変更しているとき、KEY②とSCALE③の隣にアスタリスク (*) が表示されます。

② KEY (キー)

C、C#、DなどからBまでのすべてのキーの選択肢がドロップダウンに表示されます。

③ SCALE

MAJOR (メジャー)、MINOR (マイナー)、モード (DORIAN、PHRYGIANなど) を含むスケールの選択肢がドロップダウンに表示されます。

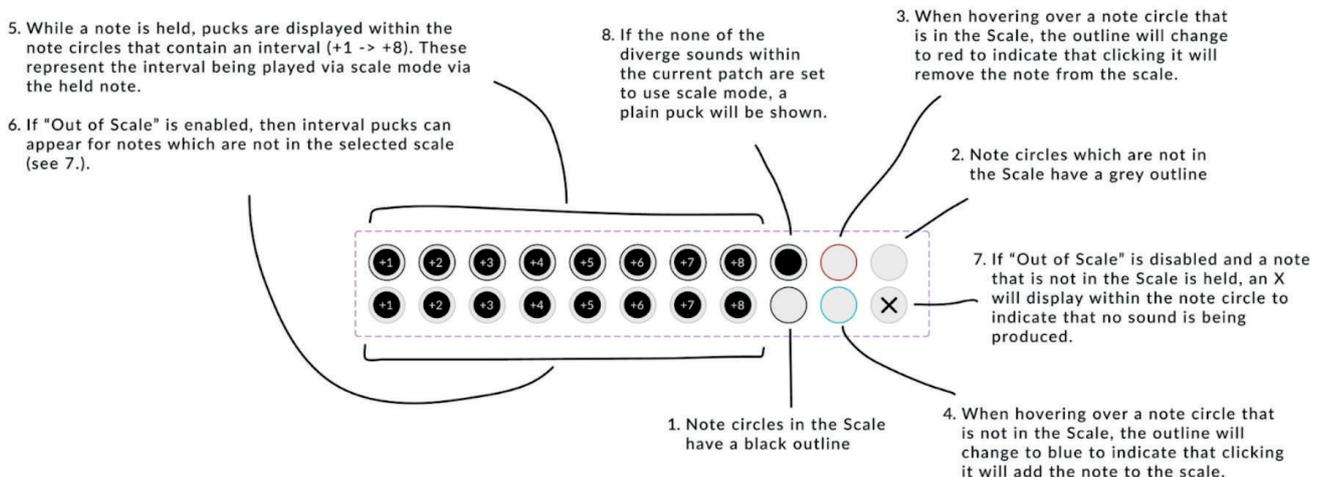
④ PLAY MODE (再生モード)

トリガーされたサンプルが、再生されたノートで始まるか、終わるかを決定します。

⑤ OUT OF SCALE

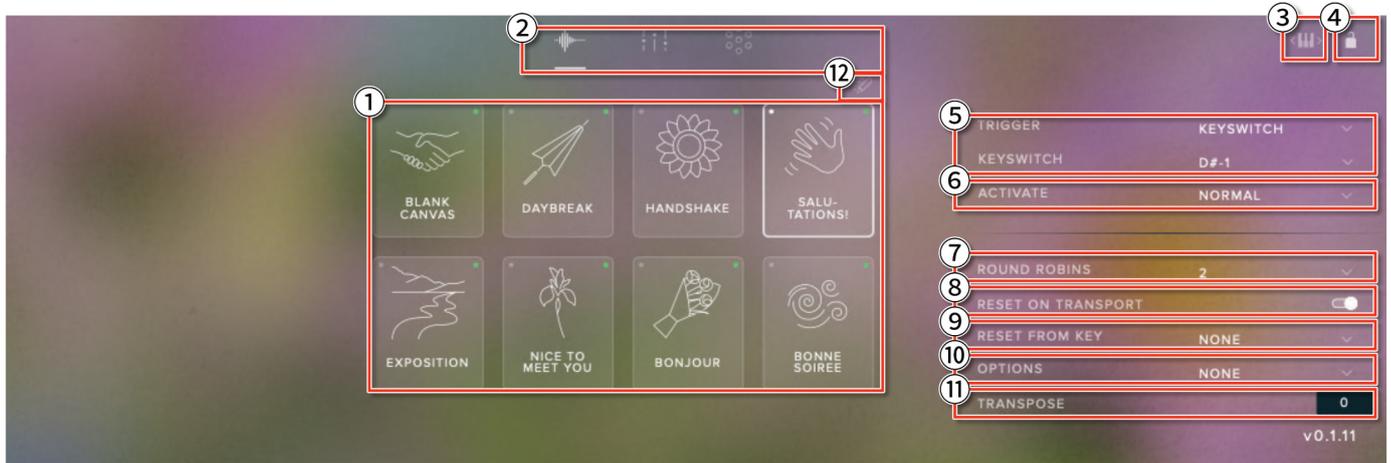
有効にすると、選択したキー以外の音程をトリガーし、サンプルが再生される機能が提供されます。

スケール・モードの状態表示



1. スケール内のノート・サークルには黒い輪郭線があります。
2. スケール外のノート・サークルには灰色の輪郭線があります。
3. スケール内のノート・サークルにカーソルを置くと、輪郭線が赤色に変わり、クリックするとノートがスケールから削除されることを示します。
4. スケール外のノート・サークルにカーソルを置くと、輪郭線が青色に変わり、クリックするとノートがスケールに追加されることを示します。
5. ノートがホールドされている間、ノート・サークル内に、音程 (+1~+8) を示すパッドが表示されます。これは、ホールドされたノートを使用してスケール・モードで演奏されている音程を表します。
6. OUT-OF-SCALE有効時、選択されたスケールに含まれない音程のパッドが表示されることがあります。
7. OUT-OF-SCALE無効時、スケールに含まれないノートがホールドされた場合、音が出ないことを示す[X]がノート・サークル内に表示されます。
8. 現在のパッチ内のいずれの逸脱音 (diverge sounds) もスケール・モードを使用するように設定されていない場合、プレーンなパッドが表示されます。

テクニック・セレクト



① テクニック・スイッチャー

クリックしてテクニックを選択。Shift+クリックで複数のテクニックを選択できます。左上の赤い点は、再生されるテクニックを示し、アウトラインは、このページ上での他のオプションからの設定変更を示します。

② ビュー選択

各機能ビューを切り替え。各機能については該当項を参照。

③ キースイッチ調整

クリック&ドラッグでキーボードのキースイッチを左右に移動します。

④ ロック

テクニック・セクションがロックされ、不要な変更を防ぐことができます。

⑤ テクニック・トリガー

様々なパラメータを使用してテクニックをトリガーできます。

KEYSWITCH	キーボードのキーで各テクニックを選択。選択されたキーは、未選択のテクニックでは緑色、選択されたテクニックではオレンジ色で表示されます。
CC RANGE	コントロールのCCと値の範囲(または単一の値)でテクニックを選択。
VEL. RANGE	演奏の強さに応じてテクニックを選択。ソフトに演奏するときはロングを、ハードに演奏するときはピチカートをトリガーするとよいでしょう。
MIDI CHANNEL	入力されるMIDIチャンネルに基づいてテクニックを選択。
SPEED	演奏速度に応じてテクニックを選択。特定のテクニックに切り替えるためのノート間の時間間隔を指定してください。

⑥ アクティブ

テクニックの切り替えを "NORMAL" と "LATCH" で切り替えます。

NORMAL	次のキースイッチが押されるまで、そのアーティキュレーションを維持。
LATCH	キースイッチのキーを押している間だけ、そのアーティキュレーションを維持。

⑦ ラウンドロビン

繰り返されるノートが機械的で不自然に聞こえないようにする手法。同じノートを演奏するたびに、同じ音程、同じアーティキュレーションの別のサンプルが順番に鳴ります。ここでは、そのバリエーション数を調整できます。

⑧ トランスポートでリセット

DAWのトランスポートの再生ボタンを押すたびに、ラウンドロビンのバリエーションがリセットされるようになり、毎回同じ再生結果が得られるようになります。

⑨ キーからリセット

キースイッチを使ってラウンドロビンをリセットできます。ここではそのキースイッチを選択。

⑩ オプション

NEIGHBOUR ZONE RR	隣の音から音を借用し、ピッチに合わせて移調することで、ラウンドロビン数を稼ぎます。
LAYER +2	演奏されたキーの2つ上のサンプルをラウンドロビンとして使用します。サンプルは再生に適したピッチに移調されます。
LAYER -2	演奏されたキーの2つ下のサンプルをラウンドロビンとして使用します。サンプルは再生に適したピッチに移調されます。

⑪ トランスポーズ

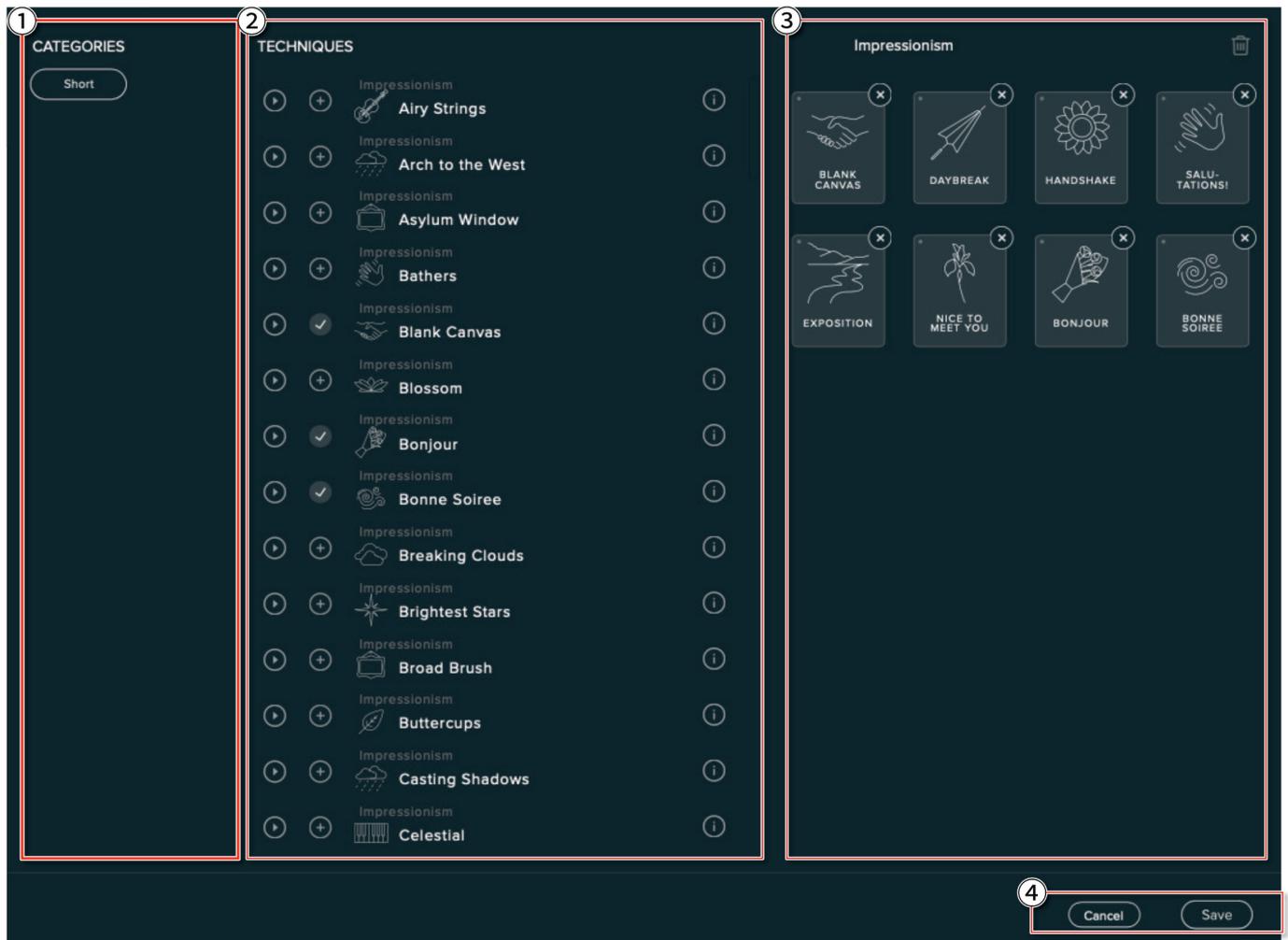
1半音単位で上下にトランスポーズします。

⑫ テクニック・エディタ

テクニック・エディタを開き、プリセットのカスタマイズや編集を行います。

テクニック・エディタ

テクニック・セレクタの⑭鉛筆アイコン  をクリックすると、現在のプリセットからテクニックを削除したり並べ替えるエディタが開きます。



① カテゴリ

特定のプリセットで利用可能なすべてのテクニックをフィルタリングできます。

② テクニック

各プリセットで利用可能なすべてのテクニックが表示されます。[+]をクリックすると、現在のプリセットにテクニックを追加できます。

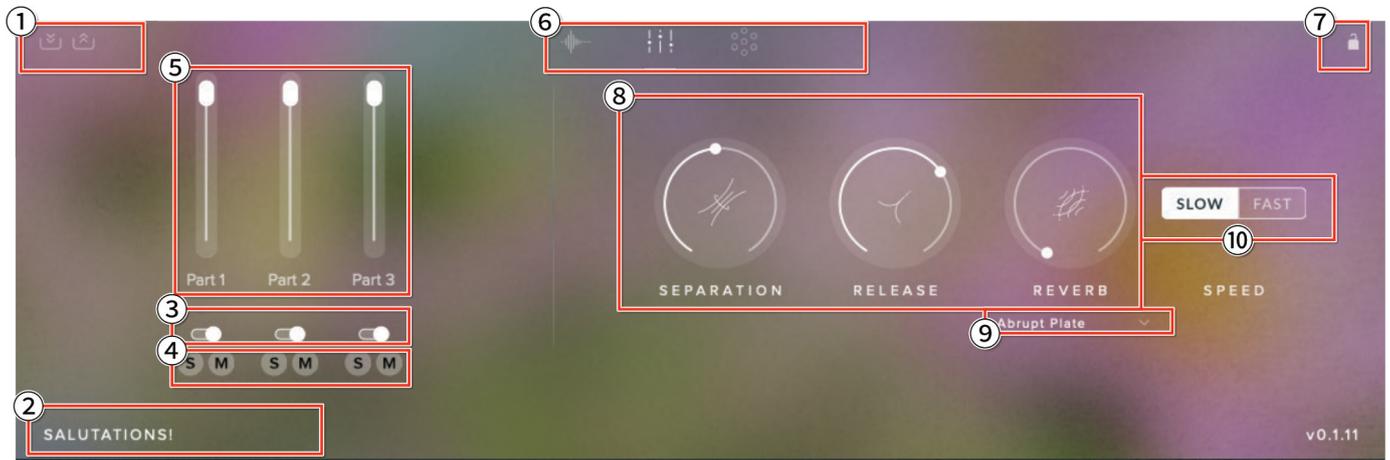
③ テクニック・アレンジャー

現在のアーティキュレーションが表示されます。クリックしてドラッグすると、クリック&ドラッグで順番を並べ替えできます。右上隅の[×]をクリックしてプリセットからテクニックを削除、上のゴミ箱アイコンをクリックしてすべての奏法を完全に削除します。

④ キャンセル／保存

編集が完了したら[Save] (保存) をクリックします。保存したくないときは[Cancel] (キャンセル) を選択すると、元の設定に戻ります。

シグナル・ミキサー、FX



① ミキサー・プリセット

異なるインストゥルメントやプリセット間でミックス設定を共有する際に便利です。☑️をクリックすると保存され、Ⓜ️をクリックするとロードされます。

プリセットの名称変更、削除を行うには、OSごとのファイル・システム上で Impressionism > Presets > Mixとフォルダに移動し、mpresetファイルを編集します。

② テクニック名

③ シグナルのOn/Off

ここでシグナルのOn/Offを切り替えます（フェーダーを上げることでOnになります）。シグナルをOnにした場合、完全に有効になるまで時間差がありますので、Impressionism の左上の LED を注視してください。

④ ソロ／ミュート

[S]（ソロ）をクリックすると、そのシグナルのみが再生されます。複数のシグナルの[S]をクリックすると、複数のシグナルを分離して聞くことができます。

[M] (ミュート) をクリックすると、そのシグナルを消音します。複数のシグナルの[M]をクリックすると、複数のシグナルを消音します。

- [S]をShift+クリックすると、複数のチャンネルをソロにすることができます。
- [S]や[M]をAlt/option+クリックするとすべてのソロまたはミュートが解除されます。
💡 これらの動作は、Solo Latch (ソロ・ラッチ; 後述) を使用して変更できます。
- Ctrl/command+クリックで、レベルを100%にスナップします (そしてシグナルをオンにします)。

⑤ シグナル・フェーダー

ここで各シグナルのレベルを調整します。右クリックでMIDIラーンできます。

シグナル・ナビゲーション

右矢印>をクリックして追加シグナルにアクセスできます。未使用のシグナルは灰色で表示されます。

⑥ ビュー選択

各機能ビューを切り替え。各機能については該当項を参照。

⑦ ロック

ミキサーをロックし、ミキサーへの変更を禁止します。

⑧ エフェクト

SEPARATION	ノートの前に無音部分を増やし、各エレメント間の分離度をコントロール。他の弊社製品におけるTIGHTNESSと似ていますが、ノート前の時間のみに影響します
REVERB	リバーブを加えます。
RELEASE	ロング・アーティキュレーションを引き伸ばし、ノート間をぼかします。

ステレオ出力

アクティブな状態でシグナル・フェーダーの下をクリックすると、そのシグナルを別のステレオ出力にアサインできます。DAWでのミキシング時における自由度が向上します。

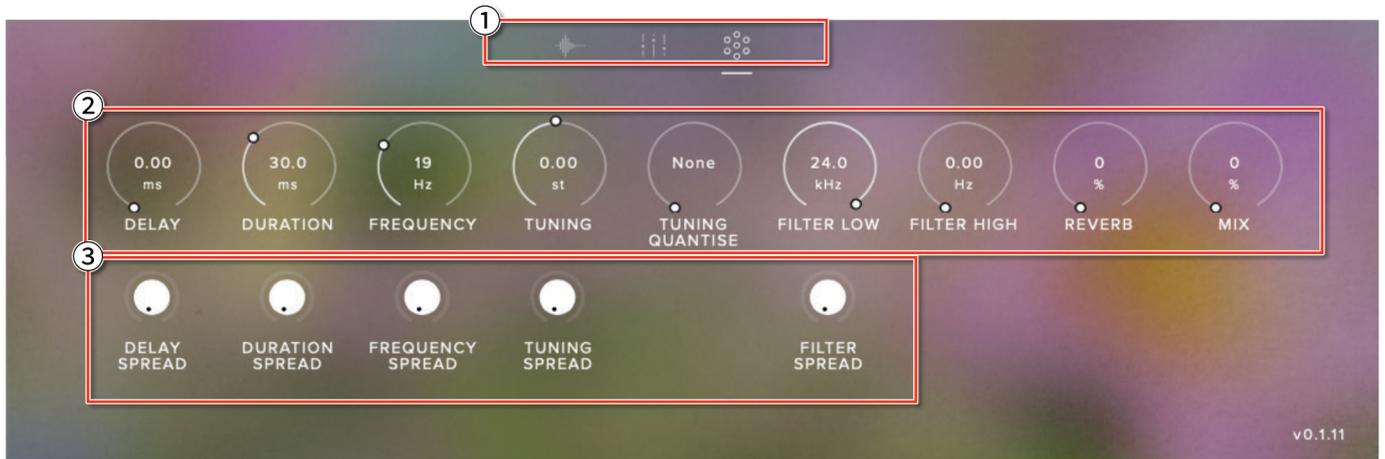
⑨ IRセレクタ

ドロップダウンから、お好みのIR（インパルス・レスポンス）を選択。

⑩ スピード

テンポ・グループのFastとSlow Swellを切り替え。

グラニューレータ



① ビュー選択

各機能ビューを切り替え。各機能については該当項を参照。

② グラニューラー・コントロール

DELAY

グレインが生成されるディレイライン内からの時間オフセット。

DURATION

各グレインの持続時間（ミリ秒単位）。

FREQUENCY

新しいグレインが生成される頻度。

TUNING

グレインのピッチのチューニング（半音単位）。

TUNING QUANTISE

グレインのチューニングの従う音階を指定。

FILTER LOW

グレインへのローパス・フィルタ。

FILTER HIGH

グレインへのハイパス・フィルタ。

REVERB

リバーブのレベル。

MIX

エフェクトの全体的なミックス（100%=最大音量、0%=無音）。

③ グラニューラー・スプレッド

各パラメータのランダム率を調整。

例えばDURATIONを0.1秒、DURATION SPREADを0.5（50%）に設定した場合、DURATIONは0.05秒から0.15秒の間でランダム化（つまり±50%）されます。

トップ・メニュー



① LED

インストゥルメントがロードされると緑色に点灯。

② CPU メーター

CPUに負荷がかかると、メーターの隣が赤く点灯。

③ DISKメーター

ドライブへの負荷が100%に近い、または100%を越す場合、高速なドライブの導入をご検討ください。

④ メモリ

使用中のRAMの容量を表示。プリセットのロード中は、メモリのロード状況を表示します。

⑤ ボイス数

使用されている発音数を表示。

⑥ リフレッシュ

インストゥルメントをリフレッシュ。Alt/option+クリックでプラグイン全体をリフレッシュします。MIDI ノートがハングアップしていたり、システム内のサンプルを移動した際に使用してください。

⑦ MIDIチャンネル

インストゥルメントを制御するMIDIチャンネルを設定します。ANYを選択すると、インストゥルメントはすべてのMIDIメッセージに反応します。

⑧ チューニング

0.01半音単位でチューニングできます。Ctrl/command+クリックするとデフォルトに戻ります。

⑨ パン

出力信号全体を左右にパンします。Ctrl/command+クリックすると中央値に戻ります。

⑩ ボリューム

インストゥルメント全体の音量を調整します。

⑪ プリセット設定

Ⓐ ダイナミクス動作

ダイナミクス・フェーダーの動作を指定。異なるレイヤーをトリガーする際に弾くその強さを指定します。ダイナミクスにマッピングされたベロシティでは、ショート・ノートのベロシティをモジュレーション・ホイールでコントロールできます。

- FULL VELOCITY RANGE
- VELOCITY MAPPED TO DYNAMICS
- COMPRESSED VELOCITY HIGH
- COMPRESSED VELOCITY LOW

Ⓑ ベロシティ

コントローラのタッチに合わせて4つのベロシティ・カーブから選択。

Ⓒ CC マッピング

- [RESET]: 当該インストゥルメントのすべてのCCマッピングがデフォルトに設定。
- [CLEAR]: プラグインのCCマッピングをすべて削除。



④ ショート・リリース

リリース・サンプルを調整。

- TIMED: サンプルの長さよりも早くノートをリリースできます。
- UNTIMED: ノートの長さぶん鳴らし切る必要があります。
- NONE: ワンショット。

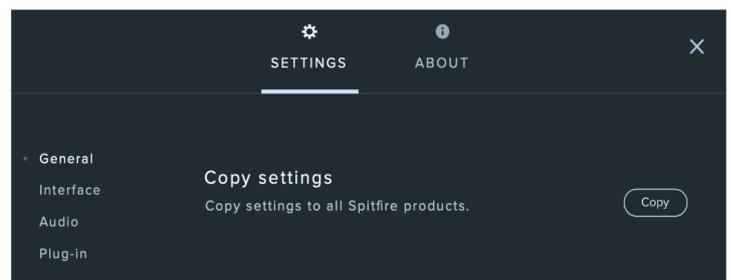
⑤ テンポに同期

有効にするとトレモロ奏法がBPMに同期します。

⑬ プラグイン設定

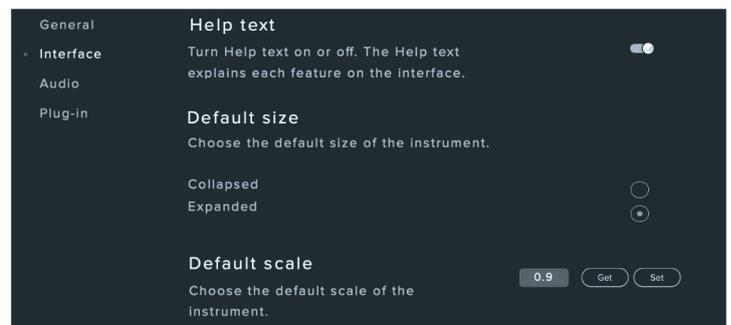
Copy settings (設定のコピー)

コントローラの共通設定を他のSpitfireプラグインにコピーします。



Help text (ヘルプ・テキスト)

プラグインの左下にパラメータ情報を表示します。



Default size (デフォルト・サイズ)

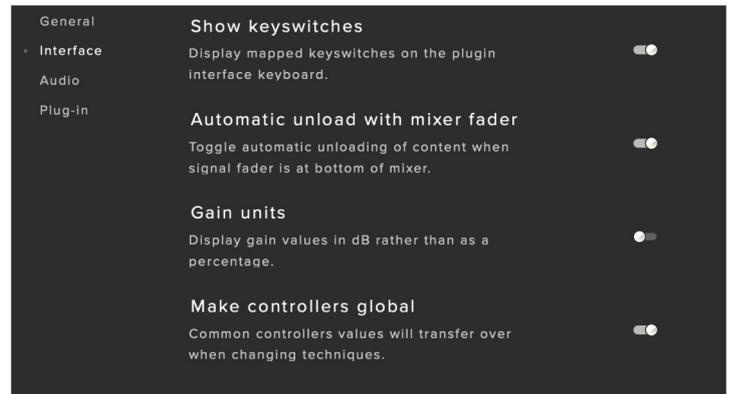
インストゥルメントがデフォルトで折りたたまれた状態で開くか、展開された状態で開くかを設定します。

Default scale (デフォルト・スケール)

プラグインUIを開いたときの大きさ。[Get]を押して現在のスケールを設定するか、値をタイプしてから[Set]と[Save]を押してください。

Show keyswitches (キースイッチ表示)

有効にすると、複数のテクニックを持つプリセットは、利用可能なキースイッチを赤で、選択中のテクニックを黄色で表示します。



Automatic unload with mixer fader (ミキサー・フェーダーでアンロード)

フェーダーを完全に下げた時に、RAMからデータをアンロードするようになります。

Gain units (ゲイン単位)

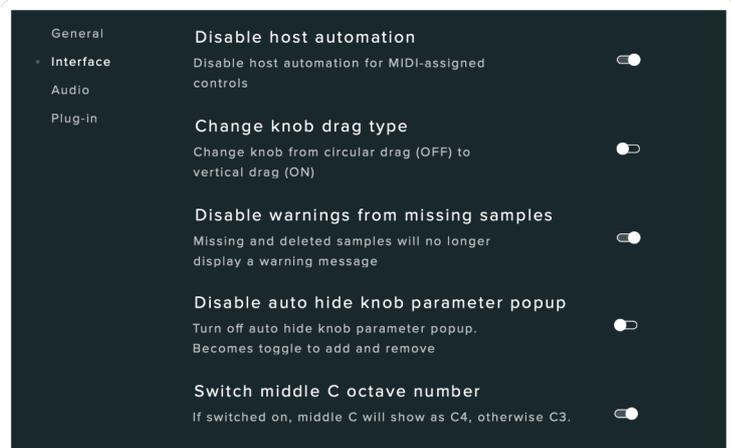
ゲインをパーセントではなくdBで表示できます。

Make controllers global (コントロールをグローバルに)

テクニックを切り替えてもコントローラの共通値を保持します。

Disable host automation (ホスト・オートメーション無効)

DAWからのホスト・オートメーションの有効／無効を切り替えます。



Change knob drag type (ノブのドラッグ・タイプを変更)

ノブをドラッグ操作するときのマウスの動作を変更します。

Disable warning from missing samples (サンプルの欠落による警告の無効化)

ライブラリのコンテンツが欠落している場合に表示されるプラグイン左上のエラーを非表示にします。

Disable auto hide knob parameter popup (ノブのパラメータ・ポップアップの自動非表示)

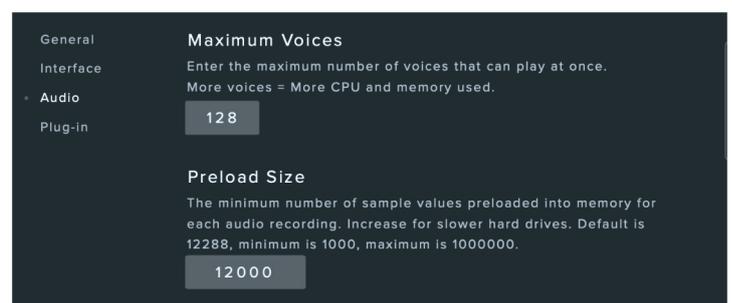
有効の場合、ノブをクリックすると常にコントロールメニューが表示されます。

Switch middle C octave number (ミドルCのオクターブ・ナンバーを切り替え)

ミドルCの値をC3とC4の間で変更します。異なるMIDI規格を使用するDAWで、キースイッチの表示を合致させる際に使用してください。

Maximum Voices (最大ボイス数)

一度に演奏できるボイスの最大数を入力。発音数が多いほどCPUとメモリの使用量が増えます。

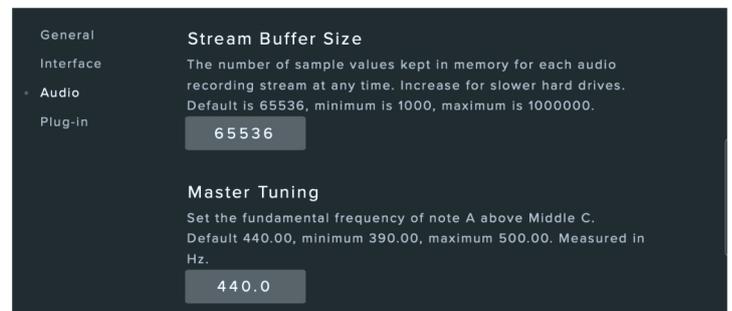


Preload Size (プリロード・サイズ)

各オーディオ録音のためにメモリにプリロードされるサンプル値の最小数です。ディスク・ドライブが遅い場合は値を増やしてください。デフォルトは12288です。

Stream Buffer Size (ストリーム・バッファ・サイズ)

各オーディオ録音ストリーム(サンプル)がメモリに保持されるサンプル値の数。低速のディスク・ドライブでは値を大きくしてください。



Master Tuning (マスター・チューニング)

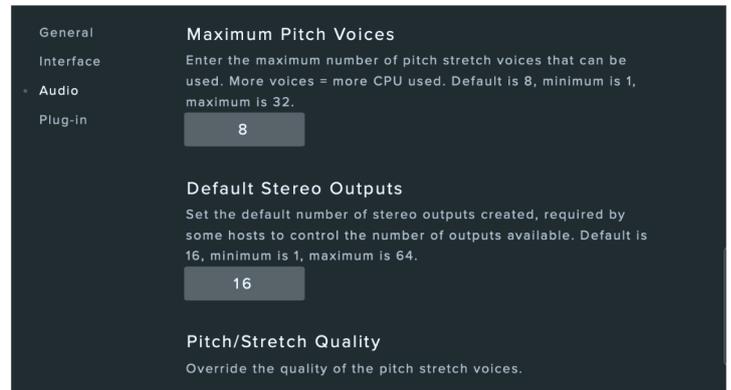
プラグインのデフォルト・チューニングを変更します。例えば、A = 440HzまたはA = 432Hz。

Maximum Pitch Voices (最大ピッチ音色)

一度にトリガーされるボイス数を制限します。
値が低いほどCPUの負荷を軽減します。

Default Stereo Outputs (デフォルト・ステレオ出力)

マイク・ルーティングのデフォルトの出力数。



Pitch/Stretch Quality (ピッチ／ストレッチ・クオリティ)

デフォルトのピッチ／タイム・クオリティを調整して、パフォーマンスを向上させたり、オーディオ・クオリティを改善することができます。使用するライブラリによっては非対応です。

Default preset (デフォルト・プリセット)

プリセット名をクリックし、リストからお好みのプリセットを選択してください。



マイク・シグナル

PART 1

最初の要素（通常は短くインパクトのあるアーティキュレーション）のレベルを調整。

PART 2

2番目の要素（通常は徐々にSwell [スウェル]アーティキュレーション）のレベルを調整。

PART 3

3番目の要素（通常は持続音）のレベルを調整。

リバーブIR

ABRUPT PLATE

金属的なプレート・リバーブ。

BRIGHT ROOM

明るい部屋のリバーブ。

LARGE ROOM

大きな部屋のリバーブ。

SPRING

クラシックなギター・アンプのようなスプリング・リバーブ。

GRAND TOASTY

温かみのあるホール・リバーブ。

プリセットごとのアーティキュレーション

FIRST IMPRESSIONS (A new journey begins)

- Blank Canvas
- Daybreak
- Handshake
- Salutations!
- Exposition
- Nice To Meet You
- Bonjour
- Bonne Soiree

PICKING FLOWERS (A pair stand in a

- flowering garden)
- Petal Plucks
- La Cueillette des Fleurs
- Wild Growth
- Breaking Clouds
- Waistcoat
- For You
- Blossom
- Forest's Edge

EN PLEIN AIR (The great outdoors awaits)

- Fontainebleau Forest
- Sweeping Strokes
- Sunset Parliament

- Poplars
- Touches Boheme
- Evening Honfleur
- Impression Sunrise
- Le Pont-Neuf

BROKEN COLOUR (Rules were made to be broken)

- Grainstack Sunset
- Arch to the West
- Green Valley
- Sunset at Sea
- Mountain Meadow
- The Doge's Palace
- Chestnut Tree
- Bathers

WOMAN WITH A PARASOL (It's always sunny in Argenteuil)

- Skyward Strokes
- Buttercups
- Madame Monet
- Light Breeze
- Sun Rays
- Day Trip
- Casting Shadows
- Green Parasol

IMPASTO (A painting technique wherein paint is applied thickly to a surface such that the brushstrokes are visible)

- Water Lily Pond
- Saint Remy
- Shimmering Substance
- Untitled 1949
- Painting 1954
- No F
- Tattoo
- Mal Content

STARRY NIGHT (A dark tower looms eerily beneath the glistening cosmos)

- Creeping Vines
- Souls of the Sky
- Dark Tower
- Crescent Moon
- Brightest Stars
- Shadowy Hills
- Asylum Window
- Wake Me Up

THE GRAND CANAL (The calm waters of Venice glisten beneath the summer sun as the gondola rows through)

- Water Taxi
- Venice

- Townhouse
- Shimmering Reflections
- Ready Oar Not
- Spiral Gates
- September 1875
- Gradual Sink

IRISES (Show your true colours)

- Harpstrokes
- Good Vibes
- Celestial
- Airy Strings
- Fleeting Strings
- Resonance de la Basse
- Murmurs of the Bass
- Flutes en Lumiere
- Clarinet Murmurs
- Tuba Tapestry
- Vibrant Saxophones
- Saqueboute

IMPACTISM (The smallest of changes may have the greatest of impacts)

- Droplet
- Dispersal
- Undertone
- Earthquake

BODIES (Just as they come, they fade)

- Swelling Waves
- Broad Brush
- Permutations
- Sunken Rise

SUSTENANCE (Enduring beauty)

- Mariana Trench
- Foul Sound
- Droning Wind
- Ethereal Cirrus

LASTING IMPRESSIONS (Brushstrokes upon the canvas of time)

- Resonant Echo
- Strung Along
- Dusty Canvas
- Dried Paint
- Faded Memories
- Vivid Memories
- Hanging on the Wall
- Wistful Reverie

付録

FAQとトラブルシューティング

Q: システム要件は何ですか？

⚠️ 最新の対応状況については製品ページをご確認ください。

Q: プラグインの設定をデフォルトに戻したいのですが。

以下のディレクトリにある.settingsファイルを削除して、設定をデフォルトにリセットできます。

Mac

Users/<ユーザー名>/Music/Spitfire Audio

Windows

C:\Users\<user>\name\AppData\Roaming\Spitfire Audio

Q: プリセットのリストが空です。

ライブラリ・フォルダを移動した場合、Spitfire Audio Appの**Locate Library**機能を使用することで解決できます。ライブラリの再認証が必要な場合、Spitfire Audio Appの**Repair**機能を使用してください。

Q: ライブラリ左上に赤い感嘆符 (!) が表示されています。

感嘆符をクリックすると詳細なログが表示されます。Spitfire Audio Appの**Repair**と**Locate Library**機能を使用して問題が解決する可能性があります。解決しない場合は、spitfireaudio.com/supportのサポートチーム (英語) までご連絡いただき、ログを添付してください。

Q: 複数台のコンピューターへのインストール。

弊社製品には2つのライセンスがあり、メインとモバイルの2台のコンピューターにダウンロード、インストールできます。ライブラリをハード・ドライブで購入された場合、Spitfire Audio Appでダウンロードを完了する前に、ドライブの内容をインストール先のマシンにコピーしてください。ライブラリをダウンロードした場合は、ライブラリ・フォルダを2台目のマシンにコピーし、Spitfire Audio Appの**Repair**と**Locate Library**機能を使用してください。

Q: Kontaktのサイド・パネルにライブラリが表示されない。

Spitfire Audio独自のアプリ(スタンドアローン、プラグイン)は、KontaktやNative Access上で表示されません。

Q: インターネットに接続されていないマシンでのライブラリ認証。

インターネットに接続されていないマシンでは当該ライブラリを認証できません。認証はインターネット接続されたマシン上でSpitfire Audio Appを通じて行います。

Q: 製品の再ダウンロード方法。

Spitfire Audio Appから行えます。ライブラリ全体のダウンロード、または最新のアップデートの両方をリセットする方法は次の通りです。

- Spitfire Audio Appを開き、アカウントのメール・アドレスとパスワードでログイン。
- 再ダウンロードしたい製品アートワークを選択。
- このページの歯車アイコン  から**Reset**を選択し、**Reset Entire Download**(フルダウンロードの場合)または**Latest Update**を選択。

これで最新のアップデートがリセットされ、再度インストールできるようになります。所有するすべてのライブラリについて、このプロセスを繰り返せます。

一定時間内にダウンロードをリセットできる回数には制限があります。リセットの制限を超えた場合は、ご連絡ください。

Q: ダウンロード／インストールの問題

ダウンロードの過程で問題が発生する場合があります。その場合、以下をご確認ください。

- ドライブのフォーマットがFAT32の場合、4GB以上のファイル・サイズは制限されているため、弊社の大きなダウンロード・ファイルがエラーの原因となります。ドライブを再フォーマットするか、別のドライブを使用してください。PCではNTFS、MacではMac OS Extendedをお勧めします。
- 私たちのライブラリが非常に大きなファイルであるため、Spitfire Audio Appが圧縮ファイルの展開やドライブへの配置を行うにあたり長い時間を要することがあります。クラッシュしたのか、ファイルの処理中かが判断しきれない場合は、インストール開始時に選択したインストール・フォルダにアクセスしてください。すべてが正常に動作している場合は、フォルダ(またはそのサブフォルダの1つ)にさまざまなファイルが表示されます。
- もしダウンロードが止まってしまったり、中断したまま再開されない場合は、spitfireaudio.com/supportのサポートチーム(英語)まで、お使いのオペレーティング・システム、お住まいの国、自宅か職場か、お使いのISP、お使いのコンピュータとインターネットの間にプロキシ・サーバーやファイアウォールがあるかどうかを合わせてお知らせください。

Q: ダウンロード速度について

私たちのライブラリはAmazon S3サーバーでホストされており、通常は非常に高速ですが、トラフィックが特に混雑する特定の時間帯に、ISPが接続速度を制限する可能性があります。

混雑の少ない時間帯にダウンロードを実行したままにしておくことで十分なダウンロード速度を期待できます。Spitfire Audio Appのダウンローダーは可能な限り帯域幅を使用し、最速の速度を提供することを目的としており、ピークに達するまでに数分かかる場合があります。

Q: 購入前のデモについて

現在、製品のデモは提供していません。

私たちのYouTubeチャンネルにアクセスすると、私たちのすべての製品に関する詳細な情報を含む多くのウォークスルーを見ることができます！

Q: Spitfire Audio Appにライブラリが表示されません

Spitfire Audio Appにログインして、**Installed**にも**Download Ready**にも購入済みの製品が表示されない場合、別のメール・アドレスで購入された可能性があります。過去に購入した他のメール・アドレスを確認すると、見つからない製品が見つかるかもしれません。そうではなく、数年前に購入された製品である場合は、サポート・チケットを作成し、お客様のアカウントのメール・アドレスと、紛失した製品に関連するシリアル番号をお知らせください。また、複数のアカウントを統合して、購入された製品をまとめることも可能です。

より多くの情報があればあるほど、迅速な復旧が可能となります！

Q: 製品のアップデート方法

弊社製品のダウンロードは、Spitfire Audio Appが選択したフォルダにダウンロードされることが大前提です。弊社製品に最適なファイル・パスはシンプルです。ただし長いファイル・パスを指定した場合はエラーの原因となることがあります。サンプル・ドライブ > Spitfire Audioのようなパスが理想です。

またダウンロードやアップデート時、Spitfire Audio配下の実際のフォルダを指定せず、Spitfire Audioフォルダ自体を必ず指定してください。

Q: 最新のアップデートの再ダウンロード方法

Spitfire Audio Appに、ダウンロードをリセットする機能が追加されました。

- Spitfire Audio Appを開き、アカウントのメール・アドレスとパスワードでログイン。
- 再ダウンロードしたい製品アートワークを選択。
- このページの歯車アイコン  から **Reset** を選択し、**Reset Entire Download** (フルダウンロードの場合) または **Latest Update** を選択。

これで最新のアップデートがリセットされ、再度インストールできるようになります。

他のアップデートについても、このプロセスを繰り返すことができます。

Spitfire Audio Appにダウンロードをリセットするオプションが表示されない場合は、spitfireaudio.com/info/library-manager/から最新版のアプリをダウンロードしてください。

Q: ダウンロード・リンクがなかなか送られてこない

当社では、すべての注文はまず不正チェック処理を経由しており、処理に20分ほど要します（ブラック・フライデーなどの繁忙期には1時間ほどかかることもあります）。この段階で注文が引っかかった場合、手動で注文チェックを行うため、注文処理は最大で24時間遅れる場合があります。

ご注文後、すぐに送付される注文確認メールは、お客様のご注文が弊社システムに正常に記録され、お支払いが正常に行われたことを確認するものです。サポートにご連絡いただく前に、迷惑メール・フォルダのご確認もお忘れなく。

Q: 異なるOS間でのデータの転送

はい、ライブラリ・フォルダを2台目のマシンにコピーし、Spitfire Audio App の**Repair**と**Locate Library**機能を使用できます。ダウンロードの大部分は別のマシンで行えますが、認証プロセスを完了するためにはインターネット接続が必要である点にご注意ください。

Q: Mac OSX 10.9でのダウンロード

本製品のインストールに必要なSpitfire Audio Appは、Mac OSX 10.10以降にのみ対応しています。

Q: バグの報告

バグを発見された場合は、関連する情報を添えてご連絡（英語）ください。

- 見つけたバグの説明
- バグが発生しているスクリーン・キャスト（ビデオ）、またはオーディオの例
- プリセット名やライブラリ名など情報が詳細であるほど、問題の真相を究明するのに役立ちます。

Q: 払い戻し／返品ポリシーについて

ダウンロード／インストール・プロセスを完了しておらず、14日以内に購入された場合は、返金／返品が可能です。まだシリアル番号を登録していない場合であってもインストールを完了された場合、返金と返品をお受けできません（使用許諾契約をご確認ください）。ハードディスク・ドライブのご注文の返金は、ドライブが弊社から発送される時点まで可能です。これは通常、ご注文から数日を要します。

Q: パスワードを忘れてしまいました

パスワードをお忘れの場合は、spitfireaudio.com/my-account/login/の[forgot your password?](またはこれに該当する日本語表記) をクリックしてください。もし過去に2つ以上のアカウントの統合を依頼したが忘れてしまった場合、統合を依頼されたメール・アドレスでパスワードの再発行が機能しない可能性があります。この場合は、お名前と、弊社が知っていると思われるメールアドレスをサポートまでご連絡ください。

デフォルトのCCマッピング

CC#1	Dynamics
CC#7	グローバル・ゲイン
CC#10	グローバル・パン
CC#11	Expression
CC#17	Separation
CC#19	Reverb

⚠ お使いのDAWや環境によっては、上記デフォルトのMIDI CC (コンティニューアス・コントローラ) と動作が合致しない場合があります。必要に応じて、環境にあった設定に調整してください。



Impressionism 日本語マニュアル

2024 ©Crypton Future Media, Inc.
2024 ©Spitfire Audio Holdings Limited All Rights Reserved.

2024/DEC issue

本書の一部またはすべてを、Spitfire Audio Holdings Limited、またその日本総代理店であるクリプトン・フューチャー・メディア株式会社に無断で複写、複製、転載、翻訳する事を禁じます。内容は予告無しに変更される場合があります。本書に記載されている会社名、商品名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

国内販売元: クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

ホームページ: <https://www.crypton.co.jp/>